

ESPACE CULTURE TRADITIONNELLE JAPONAISE

WABI SABI

WABI-SABI 2015
Les valeurs artistiques japonaises

WABI-SABIパビリオン 2015年度版 公式開催レポート

2015年7月2日(木)～5日(日)

会場:「Japan Expo」
パリ・ノール・ヴィルパント展示会場

主催

Japan Moment実行委員会

後援

在フランス日本国大使館(外務省)

国土交通省観光庁

総務省

独立行政法人国際交流基金

財団法人自治体国際化協会(CLAIR)

運営

GOMA communication & marketing

縁

Japan Moment
日本の瞬間

Ambassade du Japon
en France
在フランス日本国大使館

JAPAN FOUNDATION

観光庁
Kankoucho

CLAIR

MIC

<http://www.japanmoment.org>

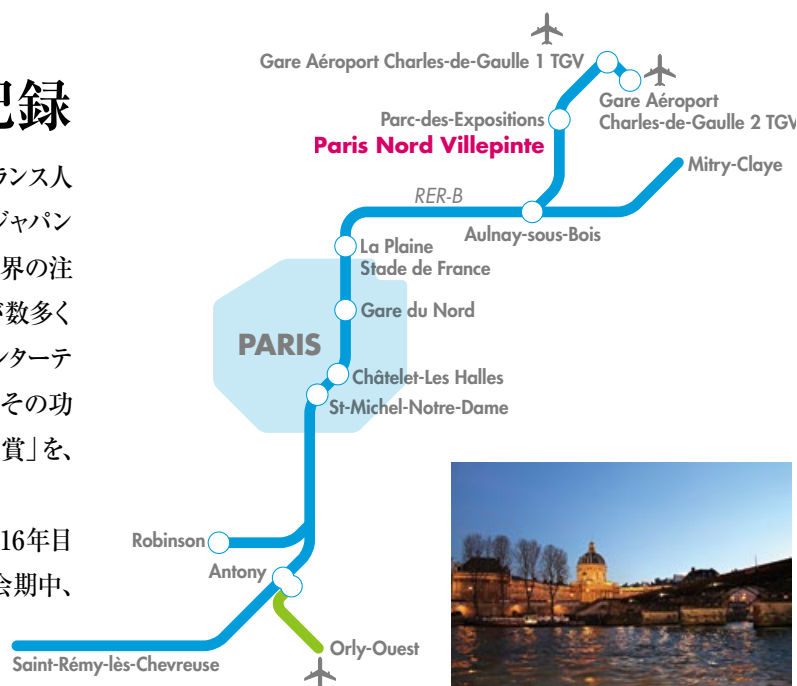
GOMA
communication & marketing

フランス・パリ開催 Japan Expoから 「日本文化の今」を世界へ

史上最多の動員数！ 来場者24.7万人超を記録

1999年、日本に情熱的な憧れを抱く数人のフランス人の若者の夢から始まったJapan Expoは、今やジャパンフェスティバルのパイオニアとして急成長を遂げ、世界の注目を集めています。企業や機関をはじめ協賛者が数多く集い、2007年にはヨーロッパ最大の日本文化・エンターテインメントの祭典として不動の地位を築きました。その功績が日本政府より称えられ、2009年に「外務大臣賞」を、2013年には「文化庁長官賞」を授与されました。

動員数も毎年最多を更新しつづけ、設立から16年目の本年、24.7万人以上の来場を記録しました。会期中、その日のチケットが完売し、しばしば入場制限がかかるほどの大盛況となりました。



◎Japan Expo 2015 実績データ

会 期：2015年7月2日(木)～5日(日)4日間
会場面積：125,000平米
来場者数：247,473人
出 展 数：728件(政府機関・企業・団体など)

開催前日から気温40度を超える、異例の猛暑。訪れる日本ファンの熱気をますます高める。広大な場内には、和食を提供する食品メーカー、若者のポップカルチャーを代表するゲーム・メディアや、美容・ファッションなど、各業界の有名企業がひしめき合う。観光誘致や文化交流を趣旨とする政府機関、自治体の出展も多数。

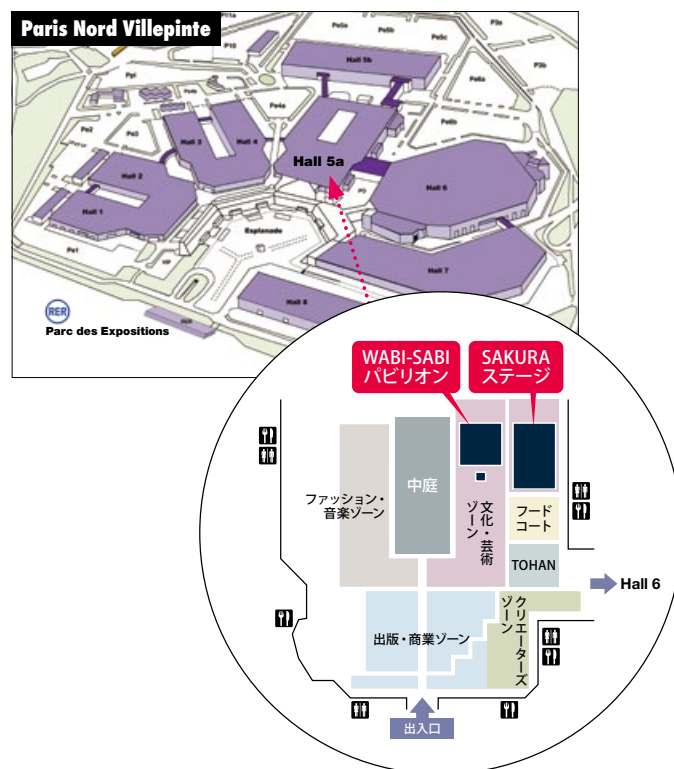


日本の風情溢れる展示と演出 伝統文化パビリオン 「WABI-SABI」

展示テーマ「円—縁(えん)」

WABI-SABIパビリオンは、フランスと日本の文化交流事業「Japan Moment —日本的瞬間—」のメインプログラムに位置づけられ、各省庁の後援により実施されています。Japan Expoのオフィシャルパートナーとして5年目を迎えた本年のWABI-SABIは、永遠に途切れることのない、日仏の円満なご縁を願う「円—縁(えん)」をテーマとして開催されました。

伝統的な技法による工芸・手芸から、日本の感性が光る絵画・書・写真、日本語の美を伝える俳句・短歌まで、大人気を博しました。前年に引き続き、熊本県をはじめとする自治体の海外進出もバックアップ。若者やファミリーなどの一般客のほか、著名人、報道陣、ギャラリストなども質の高い作品との出会いを楽しみ、出展アーティストとの活発な交流がなされました。



◎WABI-SABI 2015 実績データ

事業展開規模 : 1,987平米(WABI-SABI:700平米/SAKURAステージ:1,287平米)
※前年比:236.5%増(2014年度:840平米)
出展件数 : 139件(個人・企業・自治体など)
展示アイテム数 : 2,021点
ステージ出演者 : 33組
ステージ公演数 : 66公演
渡航者数 : 302名(スタッフ、関連企業含めた総数)

WABI-SABI

WABI-SABIパビリオンに一步踏み入れると、周囲の雰囲気から一転、暖簾や和傘など、日本の古き良きモチーフで飾られた空間が広がる。展示・販売のほか、見事な職人技による実演が行われ、ワークショップではアーティストの指導のもと、子どもから大人まで真剣な面持ちで筆を運ぶ様子などが見られた。伝統芸能ステージでは、書道、民謡、殺陣など迫力満点のパフォーマンスが大いに会場を沸かせていた。

かけがえのない出会いを、確かな「縁」に

アーティストと来場者との心のふれあいが充実した4日間。伝統の踏襲にとどまらない、創意工夫に満ちた作品に惹きつけられ、パビリオンは連日たくさんの日本ファンで溢れ返りました。フランスはもちろん、イタリア、ベルギーなどヨーロッパ各国から訪れ、新しいビジネスのきっかけが生まれる場面もありました。

鮮やかな技が繰り出される実演や、体験の魅力満載のワークショップは笑顔が絶えず、子どもからお年寄りまで、熱中して取り組む様子が各所で見られました。

出展アーティストの成果事例

- 想像以上の熱狂ぶりに驚きました。魂を込めて取り組むことで、国境を越えて心つながる交流が可能なのだと学びました。
- フランスだけでなく、ヨーロッパ各国のギャラリストが来ており、かなりの数の名刺交換を行うことができました。
- 日本文化への敬意を持った方が多く、すべての出会いが貴重でした。日本語を学ぶ学生が、ワークショップによく参加してくれましたね。
- 作品がコレクターの目に止まり、販売に向けて交渉中です。
- 初の試みだったので迷いましたが、思い切って出展して正解でした。こうして海外から日本を俯瞰的に見てみると、つくづく良い国だなと思います。
- 自分の作品を通じて、日本に興味を持っていただけるって、すごいことですね。手応え充分でした。
- 実演が好評でした。感激・感動の様子が肌で感じられました。予想以上の反応だったと思います。
- たくさんのメディアから取材を受け、良い刺激になりました。
- レストランオーナーが、お店の雰囲気にとりまじりだとして作品を気に入られ、まとめてご購入いただきました。
- とにかく来場者の関心が高い。こんなに多くの方々に興味を持って作品を見てもらえたことは、本当にかけがえのない経験でした。
- 着物姿のかわいらしい女の子が、髪飾りがほしいとやってきました。見立ててあげると大喜びで、幸せな気持ちになったことが印象的です。
- 会期中、ほかの出展者と意気投合。帰国後、コラボレーションによる商品開発を進めています。
- たまたまワークショップに参加くださったマダムが、近々ご主人の転勤のため、来日のご予定なのだそう。「日本に行ったら、ぜひあなたの教室に通いたい!」とおっしゃってください、レッスンのご予約をいただきました。思わぬ出会いがあるものですね。
- フランス人作家がお見えになりました。同じ作品ジャンルを手がけている方だったので、大いにアート談義が盛り上がりました。
- 苦労して制作した作品を褒めていただけたこと。私が見てもらいたい部分を、ちゃんと理解して鑑賞してくださいました。
- お客様の関心が高いため、商品説明がしやすかったですね。お好みや住環境をしっかり聞いてご提案できました。
- 売り上がる商品と、あまり伸びないものの差が分かり、とても勉強になりました。
- 会期中、連日来てくれた方がいらっやいました。最終日はすっかりおなじみとなり、笑顔いっぱいでお話を深めることができました。
- ブース出展のほか、伝統芸能ステージでアートパフォーマンスを行いました。公演は毎回、見渡す限りの満席で最高の盛り上がり。鳥肌が立つほどでした!
- 周りの出展者も魅力的な方ばかり。日本でのネットワークも広がりました。
- 地方自治体から、万博への商品サンプル出展のお誘いをいただきました。
- 異文化から見た日本のイメージに触れることができたのは収穫でしたね。日本美術に対して、さまざまな意見がありました。今後の制作の参考にしたいと思います。



鳴り止まぬスタンディングオベーション アーティストと観客が一体に

Japan Expo公式ステージ「SAKURAステージ」にWABI-SABIアーティストが登場すると、ものの数分で満席に。観客はつねに千人を超え、最終日のラストの公演では、スタンディングオベーションが会場に響き渡りました。

WABI-SABIパビリオン内の「ARTステージ」では、観客と至近距離での感動的なパフォーマンスが繰り返され、周辺の通路が通行止めになるほどの熱狂ぶりを見せました。



WABI-SABI Topics!

世界中のメディアが注目

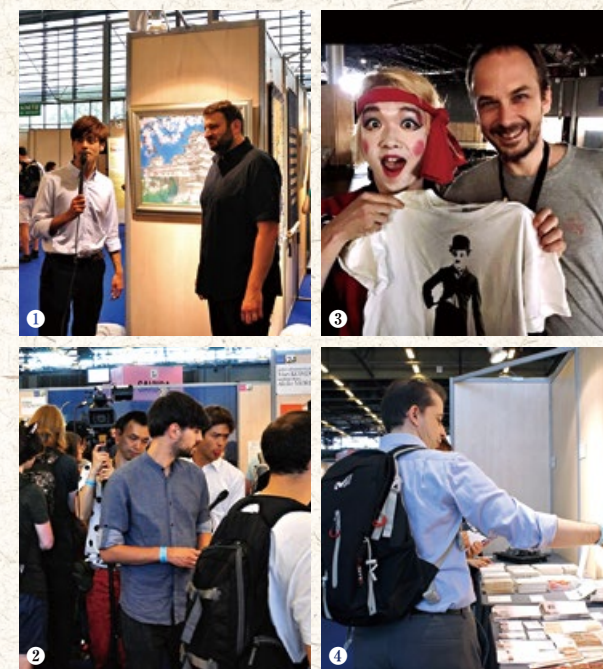
フランス、日本はもちろん、近隣各国のTV局・雑誌社の取材陣が撮影やインタビューに訪れ、連日にわたって華やかな賑わいを見せました。



来場者の顔

文化人・著名人も訪れ、WABI-SABIパビリオンを楽しんでいけました。エコール・デ・ルーヴル教授で評論家のエリック・モンサンジョン氏(写真①右)、美術専門雑誌「TOTH」編集長のダミアン・ディオン氏(写真②)、チャールズ・チャップリンの孫チャーリー・シストヴァリス氏(写真③右)、世界的ピアニストのフジ子ヘミング氏、ジュンク堂書店パリ代表のサミュエル・リシャド氏(写真④)など、出展アーティストとにこやかに対話する場面も見られました。

政府機関では、在フランス日本国大使館、経済産業省、総務省、クールジャパン事業の関係者が来場。また、ロンドン・ハイパー・ジャパン主催・丸茂和博氏(CROSS MEDIA LIMITED代表取締役)をはじめ、各国のジャパンフェスティバルや国際イベントの主催者が熱心に鑑賞していました。



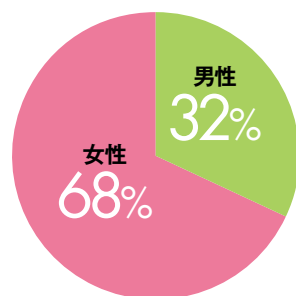
数字で見るWABI-SABI 2015

Japan Expoは、マンガカルチャー、ポップカルチャー、現代文化、伝統文化の4部門で構成されています。日本エンターテインメント市場と日本文化を融合したフェスティバルであることから、パビリオンによって客層が異なります。

WABI-SABIパビリオンは、これら4部門のうち、伝統文化部門のオフィシャルパートナーです。年々固定ファンを増やしていますが、どのような傾向があるのか、来場データから簡単にご紹介いたします。ぜひ「来場者の声」も併せてご覧ください。

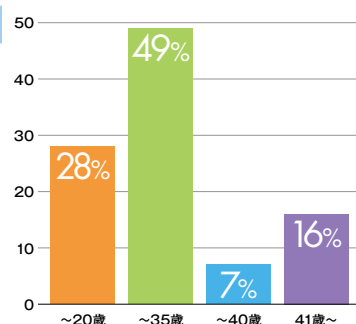
※Japan Moment実行委員会 調べ

1 男女比 女性の来場多数



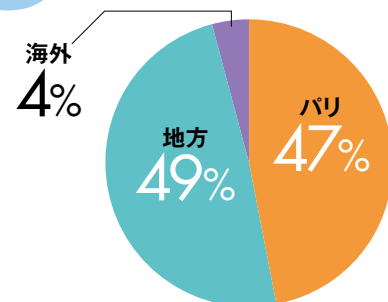
女性の高い関心度は購買率にも効果大。

2 年代比 「大人」の年齢層に人気



Japan Expo全体では25歳以下の若者の割合が76%。

3 居住地 パリを中心に フランス全土から来場



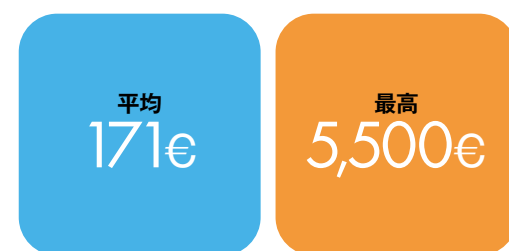
海外からはイタリア、ベルギー、スペインが上位。

4 WABI-SABIには何回目？ 2人に1人が「リピーター」



うち10%は、2011年から毎年欠かさず来場していると回答。

5 予算 WABI-SABI来ると 財布の紐がゆるむ？



Japan Expo発表の平均予算150€を14%上回る。



来場者の声

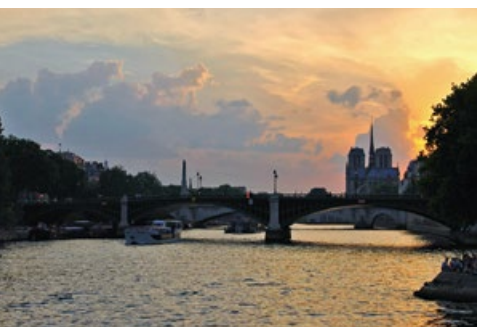
- さすがWABI-SABI！ 毎年どんどん進化するね。すばらしいパビリオンだよ。
- ジャンルも作風もとても幅広く、日本の文化と技術が凝縮されている。
- 繊細でスタイリッシュで、美しい作品がこんなに。思わず没頭しました。
- 誰もが一度は訪れるべき、価値ある空間。
- パリにいながらにして、実際に日本を旅した気分。感動しました。
- 格調高く、しかも親しみやすい。Japan Expoナンバーワンのパビリオンだと思います。
- ワークショップとステージにめいっぱい参加したわ！ ここにいと、飽きることがないのよ。
- 抜群のアイデアと創造性！
- 子どもの付き添いで来たはずが、すっかり夢中になってしまいました。
- 素敵なアーティストや職人さんとの良い出会いがありました。これからもずっとWABI-SABIを続けてほしいです。
- ゲームやアニメも魅力的だけど、WABI-SABIは本当の文化を教えてくれる。
- 買うときにいろいろ質問したのですが、親切で丁寧な説明が嬉しかったですね。
- 昨日は人が多すぎたので今日も来ました。僕の顔を覚えていて、笑顔で歓迎してくれたんです。日本人大好き！
- 元気いっぱいのアーティストたち、楽しすぎる！ 言葉が違って通じ合えました。
- とても興味深い。もっと日本を知りたくなる。
- ちょっと買いすぎじゃないかって？ そんなことはないよ、これでもずいぶん我慢したんだよ！
- 涼しげな「円——縁(えん)」の暖簾が粋ですね。この暑さのれんにうってつけでした。
- こんなすごいパビリオンがあるとは、フランス人とJapan Expoにとって幸運なことだ。
- 忘れられない夏の思い出になりました。来年も楽しみにしています。

セーヌ川バトームッシュ・ディナークルーズにて

会期2日目の7月3日(金)、出展アーティストの親睦会が開かれました。舞台は、パリの風景を本場フランス料理とともに楽しむディナークルーズの船上。シャンパンやワインを片手に、アート談義やディスカッションを交わしながら、ラグジュアリーな夜が更けていきました。



船上からフランス学士院を望む。



熱気あふれる慌しさをしばし忘れ、セーヌ川の流れに身を任せるひととき。夕暮れの風が頬に涼しい。



生演奏をBGMにディナーを楽しむ。



エッフェル塔を背景に。



WABI-SABIバビリオン前で。本年は出展アーティスト、関連企業、スタッフを含め総勢302名が現地に赴いた。渡航に際しては「WABI-SABIツアー」を利用した方も多く、行動をともにしながらお互いに良い刺激になったという声も。



WABI SABI

国内メディアの反応

アーティスト・インタビュー

会期中、Japan Expoの様子が日本でもTVニュースや情報番組などで放映され、インターネット上でも話題の中心となりました。WABI-SABI出展に際し、アーティストの活躍もまたメディアを飾り、全国の主要新聞に取り上げられました。

信濃毎日新聞
2015年6月25日付

パリで来月「ジャパンエキスポ」

松本 和紙人形作家 伊藤 淑香さん

中信地方の作家3人参加
「日本の美伝えたい」

安曇野 裂き織り作家 古畑 早苗さん

安曇野 布花創作作家 山口 珠音さん

7月21日からパリで開かれる「ジャパンエキスポ」に、松本和紙人形作家伊藤淑香さん、安曇野裂き織り作家古畑早苗さん、安曇野布花創作作家山口珠音さんの3人が参加する。伊藤さんは和紙人形を、古畑さんは裂き織りを、山口さんは布花を制作している。3人は「日本の美を世界に伝えたい」という思いで、パリで開かれる「ジャパンエキスポ」に参加する。伊藤さんは和紙人形を、古畑さんは裂き織りを、山口さんは布花を制作している。3人は「日本の美を世界に伝えたい」という思いで、パリで開かれる「ジャパンエキスポ」に参加する。

フランスの祭典
ジャパンエキスポに出展
てまり作家 滝本さん(印)の作品

フランスの祭典「ジャパンエキスポ」に出展するてまり作家滝本さんの作品。てまりは、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。滝本さんは、てまりの文様を、フランスの祭典「ジャパンエキスポ」に出展する。てまりは、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。滝本さんは、てまりの文様を、フランスの祭典「ジャパンエキスポ」に出展する。

紀伊民報
2015年6月26日付

若手陶芸作家 世界に挑戦
来月、パリで開かれる「ジャパンエキスポ」に出展する若手陶芸作家の作品。若手陶芸作家は、日本の伝統的な陶器を、フランスの祭典「ジャパンエキスポ」に出展する。若手陶芸作家は、日本の伝統的な陶器を、フランスの祭典「ジャパンエキスポ」に出展する。

読売新聞(熊本)
2015年6月23日付

パリで来月「ジャパンエキスポ」
能登から作家2組出品

水引

輪島塗

能登から作家2組出品。水引は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。輪島塗は、日本の伝統的な漆器。2組の作家は、水引と輪島塗を、フランスの祭典「ジャパンエキスポ」に出展する。水引は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。輪島塗は、日本の伝統的な漆器。2組の作家は、水引と輪島塗を、フランスの祭典「ジャパンエキスポ」に出展する。

北陸中日新聞
2015年6月12日付

来月パリで開催のジャパンエキスポ
本県の3作家出展

津軽の手仕事世界へ

伝統美や技アピール

日本文化を海外で紹介する「第16回ジャパンエキスポ」(7月2〜5日)に、本県から3作家が出展する。3作家は、津軽の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。3作家は、津軽の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。3作家は、津軽の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。

陸奥新報
2015年6月27日付

日本美コート
仏エキスポに
出展のデザイナーの手

デザイナーの手。デザイナーの手は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。デザイナーの手は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。デザイナーの手は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。

中国新聞
2015年
7月1日付

漆ジュエリー パリへ渡る
ジャパンエキスポ出展

漆ジュエリー。漆ジュエリーは、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。漆ジュエリーは、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。漆ジュエリーは、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。

七宝画仏で出展 小倉北道さん

七宝画仏。七宝画仏は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。七宝画仏は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。七宝画仏は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。

朝日新聞
2015年
7月2日付

タウンニュース
中原区版
2015年6月19日付

人と人を結ぶ写真
人物風土記

人物風土記。人物風土記は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。人物風土記は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。人物風土記は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。

そのほか、宇都宮経済新聞／山梨日日新聞／広報かとり(千葉)／静岡新聞／山陽新聞／読売新聞ひろしま県民情報 など多数。

和の心仏で発信
ジャパンエキスポ出展

和の心仏で発信。和の心仏で発信は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。和の心仏で発信は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。和の心仏で発信は、日本の伝統的な文様を模した、糸で編まれた装飾品。

佐賀新聞
2015年7月1日付

WABI-SABIに ご出展いただいた 皆様へ



Japan Expo共同設立者
トマ・シルデ

JTS PARTICIPATIONS
CEO & Business Development
Thomas SIRDEY



Japan Expoにとって、伝統文化パビリオン「WABI-SABI」は当フェスティバルの中心的存在のひとつであり、私たちが心から尊敬を寄せる大切なパートナーです。

WABI-SABI誕生から5年という節目を迎えた本年、素晴らしい充実ぶりで来場者の心をつかみました。展示テーマ「円縁(えん)」に則した、パビリオン全体の装飾や演出には目を見張るものがありましたが、なによりも、前年にも増してハイレベルなアーティストの皆様による作品とパフォーマンスに、強く心を打たれました。

この5年間を通じて、WABI-SABIは多様で奥深い日本文化の体験の場をパリにもたらし、フランスおよびヨーロッパ各国において着実に認知度を高めてきています。

本年もJapan Expoには、700を超える企業・団体のブースが軒を連ねました。そんな膨大な出展数のなかから、WABI-SABIのために会場に訪れる人々のなんと多いことか。皆様のご出展は、そうした来場者の期待を大きく上回るものだったことと思います。誰の目から見ても、WABI-SABIの人気は明白でした。展示作品を一つひとつじっくり味わい、すべてのワークショップに参加しようと、毎日楽しそうに通ってくる姿もあったほどなのですから。

WABI-SABIは、Japan Expoにとって何ものにも代えがたい存在であると確信しています。また、日仏の文化交流においても意義が深く、世界の日本ファンにとって不可欠なものです。

この度の皆様のご出展に深く感謝申し上げるとともに、ぜひ日本文化の未来を担うアーティストとして、今後ますます誇り高く、その才能と魅力的な商品をフルに発信していただきたいと願っています。

もっと、世界の声に応える 「WABI-SABI」へ。

2016年度、
伝統文化パビリオン「WABI-SABI」は
新たな一歩を目指します。
アーティストの皆様のご賛同・ご参画を
心よりお待ちしております。

◎Japan Expo 2016 開催決定

会期:2016年7月7日(木)～10日(日)
4日間

会場:パリ・ノール・ヴィルバント展示会場

●お問い合わせ

一般社団法人 ジャパンプロモーション

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-29-4 原宿KOMIYAビル6F

telephone : 03-5766-2440(代表) / facsimile : 03-5766-2441 / web : <http://www.japanpromotion.org>